



まさる

田村 勝

事務所：仙台市宮城野区福田町1丁目9-10

電話番号：022-258-1681

ファックス：022-258-1525

✉mas.tamura@icloud.com

昨年8月に仙台市議会議員に初当選いたしました。現在、仙台市議会、自由民主党会派に所属し、地域の為に活動しております。今後も宮城野区と仙台の発展の為に尽力してまいります。

令和元年9月30日 一般質問

初登壇

市有施設の国旗の管理徹底を求める

国際化が進んでいく中で、公的施設で掲揚する国旗がどのような状態であるべきかを市長に伺います。

(回答：適切な管理のもと国旗が掲揚されるよう、さらに徹底してまいります。)



令和元年10月10日 決算等審査特別委員会 (一問一答)

ICT教育

遠隔教育

ICT教育、遠隔教育の推進を求める

ICT教育で育まれる情報活用能力でございますけれども、今後、確実に情報技術が進歩していく中で、大変大切な能力であると思います。情報化のスピードに取り残されないように進めていただきたいと思います。現在の文部科学省の環境整備5か年計画に対する本市の進捗状況を伺います。

(回答：水準を達成しているのは、学校における指導者用コンピューター、統合型校務支援システム導入、超高速インターネット環境の整備でございます。また、タブレット端末を含む学習者用コンピューター、無線LAN環境、大型提示装置の整備、ICT支援員の配置については、未達成の状況でございます。)

ICTを活用した自宅における学習活動への出席扱いについての今後の方針について伺います。

(回答：昨年度、文部科学省からIT等を活用した学習活動を行った場合の出席扱いとする事例が全国的にも少ないことを含め、その取り扱いについて一層の周知を求める旨の通知がございました。また、本市におきましても不登校対策検討委員会からICT機器を利用したオンライン学習の充実といった提言がなされました。こうしたことを踏まえ、今後、ICT機器を活用した家庭での学びの環境づくりについての検討を進め、不登校児童生徒の社会的自立への支援につなげてまいりたいと考えております。)

ぜひ情報技術を最大限に生かして、各種対策に取り組んでいただければと思います。時代の流れにおくれないように、ICT教育を普及していただきまして、ICT機器を利用して教育課題を解決してほしいと思っております。ICT機器につきましては、予算以上の効果も期待できると思っておりますので、デジタル教育については情報モラルを維持しながら、進めていっていただきたいと思います。

令和元年12月13日 一般質問

台風19号

高砂地区を例とした仙台市の排水施設の機能不全対策について

浸水により稼働が停止した田子排水機場の他、同様に電気系統への浸水により、蒲生雨水ポンプ場の不稼働、また、高砂南部排水機場のポンプ1台の故障、白鳥2丁目の排水ポンプは詰まりが原因で十分に機能せず、高砂2丁目の排水ポンプは、4本中2本のホースが稼働中に機能しなくなった等、あげれば枚挙にいとまがないという状況です。このようなことを踏まえて、管理、点検方法を含めた、今後の仙台市の雨水排水施設に対するお考えを市長に伺います。

(回答：管理点検について、仙台市の雨水排水設備は、昭和61年8月5日の豪雨を契機にして整備水準を見直して、これまでポンプ場や雨水幹線等の整備をすすめてきたところでございます。しかしながら、近年の気候変動の影響をうけて、今般の台風19号のような想定を超える大雨に伴いまして、市内各地で浸水被害が発生するなど、更なる災害への備えは喫緊の課題となってきております。このことから浸水被害の軽減にむけまして、整備計画の前倒しを含め一層の取組みを加速させていく必要がある一方、それら施設を有効に活用するための維持管理につきましても、その重要性がますます高まっているものと考えています。今後は、施設の排水機能が十分に発揮できるように、パトロールや定期点検などの維持管理の取組みについてより一層の強化を図ってまいります。)



田子排水機場 (福住町)



高砂南部排水機場 (南蒲生)



中野新町集会所裏排水ポンプ (白鳥二丁目)



向田集会所裏排水ポンプ (高砂二丁目)

1. 震災で落橋した「新浜橋」と「やけっ橋」の再架橋を要望する

「新浜橋」と「やけっ橋」につきましては、新浜地区と海を結び、今後のこの地域を活性化させるための展開に必要不可欠です。そこで、この橋の復旧の見通しについて伺います。

（回答／新浜橋については地盤が軟弱、貞山堀護岸の機能維持の観点から配慮が必要であり、様々な課題がある。そのため「やけっ橋」の早期架橋の実現のために、来年度に予備設計費を計上しました。）



新浜地区：桶筒堀

2. 東部沿岸部の堀の整備を求める

桶筒堀、提灯堀については、浚渫が必要な状況であり、これに関しての地域住民の要望としては、橋の復旧と同様に、本来の堀の機能を確保できる状態への改善でございます。この桶筒堀、提灯堀の現在の状況のご認識と今後の対応について伺います

（回答／津波で土砂やがれきが堆積し災害復旧事業で一度撤去したが、その後の大雨等で再び土砂が堆積した。排水機能の影響等を見極めながら早期に着手できるように努めてまいります。）



1. 市内小中学校におけるICT教育の推進を求める。

国内のICT教育が世界的に見ても遅れをとっている状況の中、他の政令指定都市に遅れをとるわけにはいかない。今後のICT教育環境整備についての本市の見解を伺います。

（回答／現在、本市では、タブレット端末を含むコンピューターや無線LAN環境の整備を行っておりますが、来年度も引き続き、国が示す水準を達成できるよう整備を進めたいと存じます。）

高砂小学校でのICT教育



2. 本市のGIGAスクール構想のスケジュールをお示ください。

GIGAスクール構想において、本市の小中学校に所属する約7万7千人分の児童生徒に対してパソコン一人1台の環境を整備を今後していくこととなります。今後の本市の導入スケジュールについて伺います。

（回答／令和2年度から構内ネットワークの環境整備を行い、一人1台の端末整備については、令和3年度から令和5年度までの3カ年で実施する予定です。）

北六番丁小学校でのICT教育



3. ICT教育を推進を求めると同時に情報モラル教育の拡大を求める。

児童生徒への情報活用能力をあげていく責任として情報モラル教育を拡大していくことを求めますが、その対策は。

（回答／情報モラル教育の重要性がこれまで以上に高まっていく、児童生徒がトラブルや危険に巻き込まれることなく、安心安全に正しく情報機器を活用していくことができるように保護者との連携を含めた教育委員会との取り組みを支援していきたいと存じます。）

1. 既存の駅の改修なのか、駅を移設するのかをはっきり示して欲しい。

（回答／この度、仙台市と、JR東日本の方で、現位置での改修は困難との共通認識に至り、先週末（2月下旬）に駅移設を基本に検討していくことについて確認書を取り交わしをしました。移設先については現位置より西側のJR東日本宮城野運輸区近辺と考えるが利便性と事業費を勘案して最適な位置を検討していきます。）



JR東日本宮城野運輸区

2. 令和2年度に計上された4,800万円の内訳について伺う。

（回答／基本設計に1,500万円、実施設計に3,300万円としております。）

3. どのような駅周辺施設を整備していく予定なのかお示ください。

（回答／今後の設計の中で具体的に検討していくものだが、自家用車、タクシーの乗降場、駐輪場などが必要。）



JR仙石線福田用水踏切

4. 移設後の周辺課題の認識と、一括整備について求めます。

（回答／JR仙石線福田用水踏切拡張と福田町、仙石の水害対策要望を認識している。）

JR仙石線福田用水踏切拡張についての整備も含めて進めていただきたいかがでしょうか。

（回答／福田町駅のバリアフリー化が一步前進したことから、踏切の拡張につきましても関係部局と調整をはかりながらJR東日本と協議をすすめ早期の事業化に向け進めてまいります。）

駅移設に伴う周辺整備により、福田町、仙石地区の水害が悪化するような状況にならないように整備を求める。

（回答／仙石、福田町、田子地区の浸水被害について、仙台市としても早期に対策を講じなければならない地区の一つと考えます。駅移設に伴う雨水排水設備の整備についても関係部署と連携して取り組んでまいります。）



最後に、この駅移設をチャンスと捉え、この機会に一体的な整備、地元の不安が一気になくなるような整備をしていただければと思っております。

PROFILE

昭和54年11月、仙台生まれ、東北学院大学卒業後、民間企業で12年間国内外との取引を経験。その後、國學院大學を卒業し、神職資格を取得。現在、高砂地区に鎮座する9神社の禰宜を務める。現在、仙台市議会議員1期目、市民教育委員会、子育て環境充実調査特別委員会に所属。